

52 銀山・大江・仁木に巨大風車が建つ計画が・・・

大分県でも住民が困っています・・・URL を検索してみてください。

『大分県の風力発電を考える』(<https://thinkwindpoweroita.hateblo.jp/>)

(風力発電を考える会おおいたのブログ：2022年4月10日)

(仮称) 大分・臼杵ウィンドファーム事業

環境評価書を読む (1) 住民とのコミュニケーション・・・より

大分県知事意見への、大分臼杵風力発電 (関西電力子会社) の見解に対する、**住民のコメント** (抜粋)

事業者 (関西電力子会社) は、

「住民等及び関係両市と積極的にコミュニケーションを図り、

それぞれが抱く不安や懸念等の解消に向け誠実に対応し、本事業の実施に対する理解を得られるように努めます。」と見解を述べています。



「**表面上の言葉**だけなら何とでも言える？」

環境影響評価書では、それらに誠実に対応するとしているが、言葉だけなら何とでも言える、という不遜な態度にしか見えない。

関電のあからさまに強引なやり方に接してきた私たちにとっては「どの口が言うか？」という言葉です。

「(仮称) 大分ウィンドファーム事業」で起きていることが、「(仮称)余市・古平・仁木ウィンドファーム事業」でも、同じことが起きているのではないのでしょうか？

事業者が説明するように、本当に良いものならば、**なぜ全国で・世界で、地元住民が困り、反対運動が起きているのでしょうか？**

まだ、風力発電のことを、知らない方が、沢山います。風力発電のことを知らせて、署名を増やしましょう。お問い合わせ 風力発電を考える会 瀬川裕人 (銀山2丁目 ☎33-5590)